

宮崎県の養豚農場で豚熱の患畜確認！

【概要】所在地：宮崎県都城市

飼養状況：約5,500頭(うち子豚3,000頭)

【発生の経緯】

- 4月8日 宮崎県は、農場において異常家畜(下痢等)がみられる旨の通報を受け、立入検査を実施
- 4月9日 宮崎家保でPCR検査を実施し、豚熱陽性を確認
- 4月10日 農研機構動物衛生研究部門で精密検査を実施したところ、豚熱の患畜であることが判明

中濃地域でも多数の野外株感染いのししが確認されており、野外でのウイルス汚染度が高まっています！農場においては衛生管理の徹底、野生動物対策の徹底をお願いします。

引き続き飼養衛生管理基準を遵守し、発生予防に努めましょう！！

～ウイルスを農場・豚舎に持ち込まないために～

- 消毒を「やるだけ」になってしまっていないか確認
- 畜舎に持ち込む資材や車両の消毒の徹底
- 着替え、履き替えの徹底
- 消毒槽はこまめに交換
- **野生動物の防護柵の点検・整備**

※ワクチン未接種豚、接種後抗体が十分に上がっていない豚がいる豚舎についてバイオセキュリティレベルをあげましょう！

中濃家畜保健衛生所

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。

土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。